

(当センター事務局が公表資料をもとに作成)

平成 25 年度エネルギー需給実績（速報）の概要について

- △ エネルギー起源二酸化炭素排出量は、1 2 億 2 4 百万 t-CO₂ となり、前年度比 1.4%増、また 90 年度比で 15.6%増加しました。
- △ 部門別に見ると、産業部門が 4 億 3 0 百万 t-CO₂、前年度比 3.0%増となりましたが、90 年度比で 10.8%減少しました。一方、業務他部門は 2 億 8 1 百万 t-CO₂、家庭部門は 2 億 3 百万 t-CO₂ となり、90 年度比 71.2%、59.0%の大幅増加となりました。
- △ 最終エネルギー消費は前年度比 0.9%減、東日本大震災前の 10 年度と比較すると 5.0%減となりました。
- △ 一次エネルギー国内供給のうち、化石エネルギーの占めるシェアについて、東日本大震災前は 80%台前半で推移していましたが、前年度から 90%を超え、13 年度は 92.1%を占めました。
- △ 一方、非化石エネルギーの占めるシェアは 7.9%に過ぎず、前年度から 10%を割り込みました。しかし、自然エネルギーは 90 年度比で 3 倍近い伸びを示しました。

以上